

# 写真展開催

報告書

日本MHC ネパール国交60周年記念事業・松本カトマンズ姉妹都市交流事業

## 松本ヒマラヤ友好会山岳写真展 -カトマンズ・ヒマラヤ編-



会場 井上デパート本店 7階催事場大ホール

期日 H.28.10/13(木)~10/16(日)AM10:00~PM7:00  
(最終日 PM5:00まで)

事業報告とその参加者及び一般公募作品による写真展

審査員 山岳写真家 内田良平

バクタプールにて 撮影 鈴木雅則

主催 NPO法人 松本ヒマラヤ友好会《MHC》 <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>

事務局 松本市島立 4539-7 TEL47-6197 FAX47-5685 E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp

後援 外務省 在日ネパール大使館 (公益)日本ネパール協会

松本市 松本市教育委員会 松本市海外都市交流委員会

信濃毎日新聞社 朝日新聞松本支局 每日新聞松本支局 読売新聞松本支局 産経新聞長野支局 中日新聞社 市民タイムス 長野日報社 松本平タウン情報 NBS 長野放送 TSB テレビ信州 abn 長野朝日放送 長野県写真連盟



## 写 真 総 評

応募作品各賞審査員  
山岳写真家 内田良平氏



今回、日ネ国交 60 周年記念事業の一環としての、「松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—カトマンズ・ヒマラヤ編—」の写真展に、115 点の作品が応募されました。そのうちから佳作 70 点を展示することにし、さらにその中から、ネパール大使賞、カトマンズ市長賞、松本市長賞をはじめ、各新聞社賞など 14 点の優秀な作品を選定致しました。

各賞に選ばれた作品は、展示作品にそれぞれ添付されております。

ただ多くの方に賞をさし上げたいとの思いで各賞作品は、一人の方がダブルないようしました。一人の方の作品に、何点も賞に入るほどの作品もありましたが、申し訳ありませんが割愛させて頂きました。

今回応募された作品は、作品のグレードは高く、世界最高峰のエベレストをはじめとした高峰群の雄大さ、華麗さ、神秘性などなど、素晴らしい表現されており、一方、カトマンズの市街写真は、生活模様にあふれ、庶民の暮らしぶりや、何よりもすばらしい笑顔の作品が多く、力強く生きている人々の作品が多くみられました。

作品一枚一枚を、じっくり鑑賞していただければ、『ネパール』のすばらしさが、感じられてくると思います。

### 内田良平氏プロフィール

日本を代表する山岳写真家。1936 年横浜市生まれ。主な作品に「エベレスト街道」「カトマンズ百景」「アンナプルナ周遊」「ヒマラヤ巨峰 14 座と高峰」「上高地」「日本百名山」「ヒマラヤ百花」「ヒマラヤ 50 嶺・岩雪氷雲そして光」など多数。

日本山岳写真集団同人、ベルニナ山岳会会員、日本山岳会会員

日本ネパール国交 60 周年記念事業、MHC 松本カトマンズ姉妹都市提携 27 周年記念事業

「松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—カトマンズ・ヒマラヤ編—」 応募作品の表彰作品

— 会場 井上デパート本店 7 階 期日 平成 28 年 10 月 13 日(木)～10 月 16 日(日) —

期間中「岳都カトマンズとエベレスト撮影紀行VI」の事業報告写真等 140 点、応募作品 70 点が展示されました。

**ネパール大使賞**

夕闇迫る夢の山嶺

向井 茂



**カトマンズ市長賞**



雲間から姿を現したエベレスト

丸山 清榮

**松本市長賞**



神々しい夕照のローツェ

市川 浩章

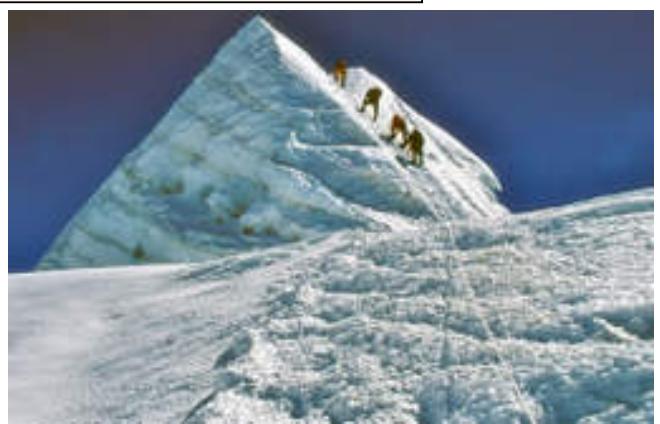
**松本商工会議所会頭賞**



世界で一番高い景色

百瀬 浩

**(公益)日本ネパール協会賞**



アイランドピーク 6160m頂上直下の登攀

渡邊 博

出 展 作 品				敬称略
作品番号	題 名	出品者氏名	住所	
信濃毎日新聞社賞	午後の陽に輝くギャチュンカン ローツェ南壁 被災復興するバクタプール 被災を逃れたニュタポラ寺院	河西 靖男 同 上 同 上 同 上	松本市寿北	
	タムセルク ナムチエバザール	小松 貞一 同 上	松本市芳野	
	出発前の準備 雪の中のヤク	中山 賢次 同 上	中野市間山	
	神々しい夕照のローツェ	市川 浩章	松本市寿北	
市民タイムス賞	コンデリ山塊とナムチエの村 エベレスト街道パノラマ景観 夕陽に燃える8000m三山 雲間から姿を現したエベレスト	丸山 清榮 同 上 同 上 同 上	松本市蟻ヶ崎	
	ブッダ智慧の目 ポルチエ村から見上げる6000級2座 輪廻転生の儀式 アマダブラムとポルツェ村 雲上の世界 トルコ石の女神 黄赤に染まるエベレストとローツェ	宮沢 美幸 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上	安曇野市三郷	
	家路	古幡 健夫	松本市里山辺	
	ハンプク付近からのマナスル西壁 ビンタンからのブンギ峰 マナスルとブンギ峰	久保 典彦 同 上 同 上	千葉県船橋市	
毎日新聞松本支局長賞	この車が送迎車です 世界でここだけ、綱引き船よ	汲田 修 同 上	松本市横田	
	ゴジュンバ冰河とヒマラヤの美峰群 彼方にチョ・オユーを望む 優雅に聳えるアマダブラム-1 夕闇迫る夢の山嶺 シャンボチエの星降る夜明け クムジュン村とヒマラヤの美峰	向井 茂 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上	東筑摩郡朝日村	
ネパール大使賞	アイランドピーク6160m頂上直下の登攀 6100m、氷壁の懸垂下降	渡邊 博	松本市里山辺	
		同 上		
(公益)日本ネパール協会賞				

	題名	出品者氏名	住所
	バザールイモ売り バザールの花売り バザールの野菜売り ヒマラヤ巻 山村の親子 僧侶と子供 美の都パタンの旧王宮前広場 バザールの親子 山村の暮らし	渡邊 博 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上	
<b>朝日新聞長野総局長賞</b>	ヒマラヤ アマダブラム	林 幸夫	京都府宇治市
	モン・ラのチョルテン	甕 俊昭	安曇野市穂高
<b>松本商工会議所会頭賞</b>	空撮、ガウリシャンカールの威容 空撮、エベレストの雄姿 世界で一番高い景色 カンテガ上空の彩雲 サランコットから見たマチャプチャレ サランコットより見たアンナプルナⅡ 耕地天空に至る、段々畑	百瀬 浩 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上 同 上	松本市筑摩
<b>中日新聞社賞</b>	夜明け前 斜面に暮らす シェアする 街道の土産店	今村 康子 同 上 同 上 同 上	松本市蟻ヶ崎
<b>読売新聞松本支局長賞</b>	エベレスト夕景 ゴーキョピーク ゴジュンバ氷河 コンデリ夜景	大村 裕 同 上 同 上 同 上	伊那市長谷溝口
<b>入賞-I</b>	黄金のエベレスト エベレストビュー 談笑(ほほえみ) 絆	林 良一 同 上 同 上 同 上	松本市蟻ヶ崎
	クスムカングルー西壁 ナムチエの町並 モーン峠よりアマダブラムを望む	中村 治幸 同 上 同 上	安曇野市穂高
<b>入賞-II</b>	柔剣道場落慶記念式典にて、柔道演武 世界遺産の前の母子 地震被害の前の世界遺産	田近 勝之 同 上 同 上	松本市宮淵



信濃毎日新聞社賞

午後の陽に輝くギャウンカン  
河西 靖男



朝日新聞長野総局長賞

ヒマラヤ アマダブラム  
林 幸夫

毎日新聞松本支局長賞



マナスルとプンギ峰

久保 典彦

読売新聞松本支局長賞



ゴジュンバ氷河

大村 裕

中日新聞社賞



夜明け前

市民タイムス賞



出発前の準備

中山 賢次

入賞 1



談笑 (ほほえみ)

林 良一

入賞 2



世界遺産の前での母子

田近 勝之

入賞 3



輪廻転生に儀式

宮沢 美幸

# ごあいさつ



NPO 法人松本ヒマラヤ友好会 (MHC) は、1990 年 4 月に任意団体として創立、2000 年 3 月には、特定非営活動(NPO)法人として認証され、今年度まで 27 年間にわたり、松本市と姉妹都市カトマンズとの文化・芸術交流や、国際協力事業、及び岳都共通の山岳スポーツの振興を図る活動等を積極的に実施して参りました。

この度、「岳都カトマンズとエベレスト撮影紀行VI&報告写真展」について、日本国外務省、及び在日ネパール大使館より、今年は日本とネパール国交 60 周年を迎える為題名を、日本ネパール国交 60 周年記念事業・MHC 松本カトマンズ姉妹都市交流事業—「松本ヒマラヤ友好会山岳写真展」—カトマンズ・ヒマラヤ編—と替え、後援していただくことになりました。

エベレスト撮影紀行VIの事業報告とその参加者及び一般公募作品による写真を紹介する写真を展示して、開催する運びとなりました。

この展示会を実施する事で、**日本国とネパール、松本市と姉妹都市カトマンズ市との相互理解と交流の発展を心から願っています。**



写真展会場 受付

10/15 表彰式開催

写真展表彰者と栄光の表彰授与者記念撮影

平成 28 年 10 月 19 日



特定非営利活動(NPO)法人 松本ヒマラヤ友好会  
理事長 鈴木 雅則